

## 研究集会 「偏微分方程式と現象 :

PDEs and Phenomena in Miyazaki 2009 (略称 : PPM2009) 」

日時 : 2009年11月20日(金) ~ 11月21日(土)

会場 : 宮崎大学工学部 B棟 2階 B209教室 (20日)

宮崎大学工学部総合研究棟 2階プレゼンテーション室 (D204) (21日)

案内 : <http://www.miyazaki-u.ac.jp/~math/research/ppm/ppm2009/>

### プログラム

#### 11月21日(金)

##### 午後の部

14:00-15:00 小野寺 有紹 (東北大学)

「複素解析学的手法による Hele-Shaw 流の漸近挙動」

15:15-16:15 大塚 岳 (明治大学)

「スパイラル成長の数理モデルと結晶表面の成長について」

16:30-17:30 小川 卓克 (東北大学)

「Asymptotic behavior of solution of drift-diffusion system of degenerate type」

#### 11月21日(土)

##### 午前の部 << PPM2009 特別実験講座 >>

10:15-12:15 山口 智彦 (産総研)

「渦巻く化学反応 : Belousov-Zhabotinsky 反応の数理」

午後の部

14:00-15:00 荻原 俊子 (城西大)

「多安定型反応拡散方程式におけるフロントの相互作用」

15:15-16:15 西畑 伸也 (東京工業大)

「熱伝導圧縮性粘性流体の半空間上の定常解について」

16:50-18:00 四ツ谷 晶二 (龍谷大)

「Cahn-Hilliard 方程式の定常解の大域的分岐構造と関連する話題」

---

本研究集会は、以下の科学研究費補助金 (基盤 C : 辻川、飯田、北、大塚、若手 B: 矢崎)

課題番号	研究代表者	課題名
20540122	辻川 亨	反応拡散方程式の大域的解構造と縮約系についての研究
20540200	飯田雅人	界面を追跡しやすい反応拡散系の構築
20540181	北 直泰	非線形シュレディンガー方程式の特異性解析
19540222	大塚浩史	リュービルシステムに現れる集中現象と渦点の衝突に関する研究
21740079	矢崎成俊	移動境界の数値的追跡法、そして界面運動の数理解析に関する研究

の援助を受けています。

---

世話人： 辻川 亨、飯田雅人、北 直泰、大塚浩史、矢崎成俊 (宮崎大学)  
連絡先： 辻川 亨 (Tohru Tsujikawa)  
〒 889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学工学部材料物理工学科  
E-mail : tujikawa@cc.miyazaki-u.ac.jp  
TEL : 0985-58-7381 / 0985-58-7288 ( 事務室 ) & FAX : 0985-58-7289